

第17回 明治大学小史展

記念館からリバティタワーへ

— 明治大学・歴代の校舎展 —

会期 2004・11・16（火）～2005・4・21（木）

会場 駿河台キャンパス・大学会館1階ロビー

主幹 明治大学史資料センター事務室

★ 3代目記念館★

1928（昭和3）年に竣工し、明大の、そして御茶ノ水の象徴だった「記念館」（右写真・1928年）。



★リバティタワー★

1998（平成10）年に竣工し、御茶ノ水のシンボルとなっている「リバティタワー」（左写真・2004年）。

多くの学校関係者にとって、校舎はひとつのシンボルとなったり、心の支えともなります。今回は、駿河台校舎歴代の校舎を中心に、明治大学の校舎にスポットを当ててみます。

お問い合わせは、大学史資料センター事務室（大学会館6階・電話03-3296-4329）まで、お願いします。

I 記念館

※展示スペースの関係で、資料の配列が一部前後しております。

1. 開校当初の明治大学（想像図）

明治大学は、1881（明治14）年1月、現在の東京有楽町に明治法律学校として開校しました。校舎は、旧島原藩邸を借用していました。

2. 初代記念館（1912・明治45年）

1911（明治44）年の創立30周年に際し、初代の記念館が建設されました。しかし翌年、火災のために焼失してしまいました。

3. 2代目記念館の油絵

2代目記念館の油絵です。作者は三輪正巳氏で、最近、校友・鎌田智氏より寄贈されました。

4. 関東大震災による2代目記念館の焼失と復旧作業（1923・大正12年）

1923（大正12）年9月1日の関東大震災で、明治大学の校舎は壊滅的な被害を受けました。この危機に際し、学生・校友・教職員は、復興に向けて共に汗を流しました。

5. 3代目記念館・設計図（1926・大正15～1928・昭和3年）

図面は約600枚あります。したがって、2週間程度で随時展示替えをおこないます。

6. 3代目記念館・石膏

3代目記念館建設にあたり、応募された作品のひとつといわれています。

7. 3代目記念館と御茶ノ水

1935（昭和10）年頃・1952（昭和27）年・1994（平成4）年における記念館を中心とした航空写真です。変わらない記念館と、御茶ノ水境界の遷り変わりようがわかります。

8. 3代目記念館さよならイベント（1995・平成7年）

1995（平成7）年11月、記念館ホールで開催されたさよならイベントのようすです。コンサートやオークションなどが催され、記念館との別れを惜しみました。

9. 3代目記念館解体工事（1996・平成8年）

70年近くに渡り、皆に親しまれた記念館の解体工事のようすです。

10. 3代目記念館・記念メダル（1995・平成7年）

裏面には校歌と共に、「1928-1995」と刻まれています。

※展示スペースの関係で、資料の配列が一部前後しております。

Ⅱ リバティタワー

参考展示 研究棟・大学会館模型

参考展示 アカデミーコモン模型

参考展示 開校当初の和泉校舎（1934・昭和9年）

参考展示 和泉グラウンド全景（1930・昭和5年）

参考展示 開校当初の生田校舎（1963・昭和38年）

11. リバティタワー模型（1993・平成5年）

内部まで実物を模して作製されたものです。

12. リバティタワー完成予想図（1996・平成8年）

リバティタワーの完成イメージです。

13. リバティタワー建設に関する各種パンフレット

リバティタワーの計画や建設経過を伝えるパンフレット類です。

14. リバティタワー竣工後の各種パンフレット

リバティタワーの竣工後に発行された各種のパンフレットです。記念イベントのサイン入りパンフレットは、職員・高橋信氏寄贈によるものです。

15. 工事中のリバティタワー（1997～1998・平成9～10年）

リバティタワーが、天高く、リバティをめざして伸びてゆく姿がわかります。

16. リバティタワー定礎の辞（1998・平成10年）

実物は、未来へのメッセージとして、リバティタワーの地中に眠っています。元職員・河嶋忠氏寄贈によるものです。

17. リバティタワー竣工の各種記念品

新シンボル校舎・リバティタワーは、さまざまな記念品となり、また描かれたりしました。テレホンカードは職員・菅野直行氏より、青い台紙のものは校友課より、置時計は募金室より、それぞれ寄贈されました。

18. リバティタワー屋上からの景観（2004・平成16年）

リバティタワー屋上からの景観です。

「記念館からリバティタワーへ」 関連略年表

- 1881 (明治14) 年 明治法律学校が開校する (1月・東京・有楽町の旧島原藩邸)。
 1911 (明治44) 年 初代記念館が竣工する (8月・翌年焼失)。
 1912 (大正1) 年 2代目記念館が竣工する (12月)。
 1923 (大正12) 年 関東大震災で、駿河台校舎は壊滅的な被害を受ける (9月)。
 1928 (昭和3) 年 3代目記念館が竣工する (3月)。
 1934 (昭和9) 年 和泉予科校舎が竣工する (3月)。
 1950 (昭和25) 年 生田校舎が開設される (5月)。
 1993 (平成5) 年 新校舎 (リバティタワー) のデザインが公表される (6月)。
 1995 (平成7) 年 記念館さよならイベントが催される (11月)。
 1996 (平成8) 年 記念館第Ⅰ期解体工事が完了する (6月)。
 1998 (平成10) 年 「リバティタワー」の名称が決定する (7月)。
 1998 (平成10) 年 第Ⅰ期工事が竣工する (9月16日・竣工式)。→タワー部分の完成。
 1998 (平成10) 年 竣工記念イベントを挙げる (11月)。
 1999 (平成11) 年 記念館第Ⅱ期解体工事が完了する (9月)。
 2000 (平成12) 年 第Ⅱ期工事が竣工する。→現図書館、陽だまり広場の完成 (10月)。
 2004 (平成16) 年 アカデミーコモンが竣工する (3月)。



明大の新シンボル・リバティタワー (2004年)

〔編集・発行〕 明治大学史資料センター事務室
 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
 電話 03-3296-4329 FAX 03-3296-4086
 URL <http://www.meiji.ac.jp/history>
 〔発行日〕 2004年11月16日
 〔印刷〕 二葉印刷有限会社